



# ご父母の皆さまへ

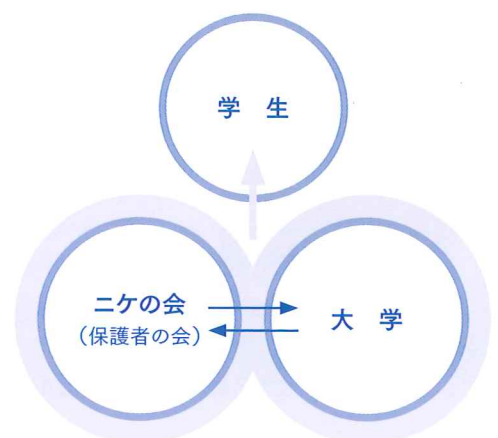
女子美術大学ニケの会のご案内

## ニケの会とは

ニケの会は「学生の父母、保護者が中心となり、大学と協力して学生生活の向上を図り、大学の発展に寄与し、会員相互の親睦と教養を深めること」を目的としています。

「女子美術大学ニケの会」は、女子美術大学の大学院・芸術学部・短期大学部の在学学生のご父母(または、それに代わる方)と大学が車の両輪のごとく一致協力して、学生生活の向上を図り、また大学の発展に寄与し、併せて会員相互の親睦と教養を深めることを目的としています。

平成21年度後期は発足年度として、会員の皆さまと共に会の地盤固めに努め、平成22年度より、会報発行、地区別父母の集い、課外活動への補助等々の事業を実施しています。



## 事業内容

会員の教養を高めるとともに親睦を図るため、  
さまざまな事業を実施しています。

### キャンパスツアー

日頃、学生たちが学び、制作に励むキャンパスの様子を見学します。先生方から、制作の工程、工房設計の意図など興味深い説明もしていただけます。



### 地方懇談会

教職員が参加して、大学の現況報告、学生生活について、就職支援についてなど大学の様子を説明していただきます。父母役員による手作りの懇談会・懇親会をととして、参加された会員同士、交流されています。



### 女子美祭において模擬店出店

女子美祭で模擬店を出店しました。会員の手作り品をはじめ、焼きそばとフランクフルト(杉並)、コーヒーとドーナツ(相模原)、ポストカードにした学生の作品などを展示販売して、学生と交流を持っています。



### 講演会

大学の先生による講演会を企画しています。講演をととして、普段は接する機会が少ない「美術」の世界を垣間見ることができます。



### 学生活動への助成

学生企画展を中心に各種学生活動への支援、また、図書購入費など大学に助成を行っています。女子美祭における模擬店での売上金(一部)も、助成金に加算しています。



### 鑑賞会(バスツアー・ミニツアー)

芸術の秋、バスツアーにより美術館を訪問します。同席される先生の説明により、学生たちが学ぶ「美術」について、その一端に触れることができます。



## 会長からのごあいさつ



ニケの会 会長 鈴木 靖則  
(芸術学部 デザイン学科 4年の保護者)

大学の情報を父母目線で発信し、  
また、父母同士が情報交換できる場を提供しています。

保護者の中には「大学生にもなって父母会なんて…」とお思いになられる方もいらっしゃると思いますが、小・中・高校それぞれの学校での関わり方があるように、大学では大学なりの親の関わり方があるのではないのでしょうか。たとえ大学生になっても、わが子がどのような生活をし、どのような授業を受けているのか、とても気になるところです。そこで、父母が大学との、また、父母同士のコミュニケーションを深めるための窓口となるのがニケの会だと考えています。

また、芸術の専門家である先生方、第一線で活躍されている卒業生などのお話を伺ったり、学芸員の解説付きで美術館巡りができたりするのも美術大学ならではの魅力です。ニケの会では、父母の方々の知的好奇心を刺激する活動もどんどん企画して参ります。ぜひ一人でも多くの方に活動内容を知ってご参加いただければうれしく思います。



# Close Up

## 女子美祭 2011

杉並・相模原の両キャンパスで、10月28日(金)～30日(日)の3日間、女子美祭が開催されました。今回のテーマは、自分の気持ちにまっすぐに、道を切り開こうという「ストレート」(杉並)と、アートをおもちゃのように楽しもうという「TOY」(相模原)でした。小春日和の中、キャンパスには多数の来場者が訪れました。



学生が仮装パレードするなど、子どもはもちろん、大人までワクワクするような、おもちゃ箱と化した相模原キャンパス。模擬店をはじめ、さまざまなステージイベントやファッションショーなど、どれも来場者の人気を博していました。各学科による展示では、日頃の勉強の成果を作品として発表。特に美術学科洋画専攻では、アトリエが公開され、学生たちの真剣な制作風景を間近で見学することができました。また、有志による展示は、作品展示だけでなく、作品やポストカードなどを販売。ポストカードが完売した学生の、うれしそうな表情が印象的でした。来場者も学生も、大いに盛り上がった3日間。女子美祭は、アートや学生の個性に触れられる貴重な機会です。



## Students Interview



サークル  
「糸が結ぶセルビアと日本」

北村 紗織さん(左)  
芸術学部 デザイン・工芸学科  
工芸専攻 テキスタイルコース2年

浅見 真帆さん(右)  
芸術学部 デザイン学科  
ヴィジュアルデザインコース3年

サークル「糸が結ぶセルビアと日本」は、セルビアに住むコソボ難民のおばあさんたちとの交流を通して、心理的サポートや人道支援に取り組んでいます。NPO法人ACCに参加して、セルビアで盛んな編み物や刺繍の作品を日本で販売し、その売上金をおばあさんたちの自立支援に使ってもらう活動をしています。国際問題への視野も広がり、充実した良い経験を得ています。



洋画4年作品展示

蓼沼 奈央さん  
芸術学部 絵画学科  
洋画専攻4年

4年生の最後に大きな作品を描きたいと思い、約2×4mのキャンパスに、迫力やスピード感といった女性の強さを表現する一方、遊園地のモチーフを多用して、広い世界を描きました。女子美は自分のやりたいことを突き詰めていける環境が整っています。その良い環境の中で良い作品を残すべく、これまで学んできたことと、いまの自分を、この作品に出し切ろうと思います。



## 情報発信

### 会報

ご父母の皆さまへの広報活動として、年1回、会報を発行しています。大学の現状、学生生活の様子、そして「ニケの会」の活動の様子を掲載しています。



### ホームページ

会員相互の交流を図ることを目的として、さまざまな活動を行っています。ホームページでは、常に最新情報をお知らせしています。

<http://www.pcs.co.jp/nike/>

検索



## 定時総会・役員会

### 定時総会

毎年6月、定時総会を開催しています。旧年度の活動報告および決算、新年度の活動計画および予算、役員選出などの議案について審議されます。



### 役員会

本部役員は、情報提供および会員相互の交流のために活動しています。ニケの会として実施する企画がより良く運営されるように、本部役員による役員会を毎月開催しています。



## 大学の防災備蓄品 購入に援助金

東日本大震災を受け、大学の防災備蓄品(毛布)購入にあたり、平成22年度ニケの会予算より援助金を出金しました。



## 入会のご案内

ニケの会は、ご父母と大学の連携を密にし、学生生活の向上を図るとともに大学の発展に寄与し、会員相互の親睦と教養を深めることを目的に、平成21年度後期に設立されました。以来、会報発行、地方懇談会といった情報発信活動のほか、大学祭における模擬店出店、美術館を訪ねるバスツアー、講演会、キャンパス見学会などを行っています。在学生のご父母、保護者の皆さまには、大学をより深く知ることができる「ニケの会」への入会をご検討いただきたくお願い申し上げます。

払込用紙に記入の上、ゆうちょ銀行・郵便局または銀行にて手続きをお願いします。

